Digital新中学問題集

ユーザーズマニュアル

2015-02版

はじめに
1製品の特徴……2
2各科の特徴……2

ご注文について
3販売形態……3
4システム概要……3
5ご注文の流れ……4
6サポート体制……5

使い方について
7アプリの導入……6
8ブラウザ……7
9ダウンロード……7
10コンテンツを開く …10
11機能の詳細 ……12

□この度は，デジタル新中学問題集をご注文いただき，ありがとうございます。

□ご使用前や，ご利用中にお読みいただき，正しくご使用ください。

教育開発出版株式会社

1 製品の特徴

新中学問題集

Digital support

【何を使って？】

ＰＣ＋プロジェクターを使います

【内容は？】

新中問(標準：英・数・国・理・社)と全く同じ内容がホワイトボードへ映写されます

【何ができる？】

同じ内容が映しだされますので，先生が転記する時間が効率化されます

□授業の時間効率がアップ！

①初回一括ダウンロード型ですので，通信状況を気にしなくてもＯＫです
②板書の時間を大幅に短縮でき，生徒の「待ち時間」がなくなります
③授業準備にもお役立ていただけます

□省力化し授業を効率化することで，

①演習の時間を確保できます
②指導できる範囲が増え，より高度な内容の指導も可能になります
③他の科目の指導に時間を充てることもできます

□いまＩＣＴを取り入れることで，

①現実味を帯びてきた，教育ＩＣＴ化への準備ができます
②まだ本格的にデジタル指導が浸透していません。差別化ツールに最適です
③導入コストでもサポート。１アイテム 2,400 円(税別)の安心料金

共通機能

■目次から利用したいページへスムーズな移行。～P10⑩【3】参照。
■ページ直接入力にも対応。～ P11⑩【4】参照。
■背景色を変更可能。～ P11⑩【5】参照。
■ホイール操作やダブルクリックによる拡大縮小機能。～ P12⑪【1】参照。
■ドラッグ操作による誌面移動。～ P12⑪【2】参照。
■見開き表示対応。～ P13⑪【3】参照。
■付箋，ＡＬＬでの付箋機能。～ P13⑪【4】【5】参照。

2 各科の特徴

英語

■すべての章の「基本文」と発音の章には音声の再生機能があります。～ P14⑪【7】参照
■読解問題も掲載。音声を2015年４月に追加予定です。(無償アップデート)
■基本文重要ポイント(＝ゴシック体表示の部分)には付箋機能を設けており，導入に便利。

数学

■スライドでの導入表示。～ P14⑪【6】参照。
■図の解答表示ボタン。～ P15⑪【8】参照。
■ポップアップウィンドウで長い解答にも対応。～ P15⑪【9】参照。

理科・社会

■別ウィンドウで，実験器具や白地図などの「参考資料」の表示。～ P16⑪【10】参照。
■画像の拡大・縮小，書き込み余白モード機能。～ P19⑪【10】③参照。

国語

■「文章」を拡大表示して読解の解説が可能。(許諾の関係で３年の１作品のみ非表示)
■画面分割機能により，読解設問と文章の該当部分を並べて表示可能。～ P24⑪【11】⑤参照。

3 販売形態

販売形態

■新中学問題集 標準編　17アイテム

【英語１年】・【英語２年】・【英語３年】【数学１年】・【数学２年】・【数学３年】【国語１年】・【国語２年】・【国語３年】
【理科１年】・【理科２年】・【理科３年】【地理Ⅰ】・【地理Ⅱ】・【歴史Ⅰ】・【歴史Ⅱ】・【公民】

■１アイテムごとに，１デバイスにつき１ライセンスの契約が必要です。

①例えば，同じアイテムを２台のPCでお使いになる場合，２ライセンスの契約が必要となります。

②デバイスを紛失したり，変更したりして，新しいデバイスで本教材をお使いになる場合，原則として，別契約が必要です。

■契約期間は当年２月から翌年３月末まで，１アイテム2,400円(税別)です。

①年度途中の購入でも同額です。

②「途中解約」は無く，契約期間は翌年３月末まで継続します。

■コンテンツは年度版です。

次年度，同じアイテムをご契約いただく場合も，次年度用のデータを改めてダウンロードしていただきます。

4 システム概要

動作環境

■デバイス・ＯＳ等利用環境について

パソコンでの動作について

OS	ブラウザ
WindowsXP(32bit) Windows7(32bit・64bit) Windows8・8.1(64bit)	Google Chrome

※Windows8・8.1はデスクトップモード限定です。
※アプリやコンテンツをダウンロードする際は，インターネットに接続できる環境が必要です。

システム概要

■コンテンツはダウンロード型です。

①専用アプリを指定サイトからダウンロード，デバイスにインストールし，アプリの機能を使用してコンテンツをダウンロードしていただきます。

②サイトへのアクセスは初回および更新の反映など，必要時のみです。

■「１デバイス＝１ライセンス」です。

コンテンツの１契約ごとに１ダウンロードキーを発行します。ダウンロードキーと，初回にアクセスしたデバイスをひも付けることで，「１デバイス＝１ライセンス」を管理します。

※ダウンロードキーはアプリに記憶させるので，入力の必要があるのは初回ダウンロード時のみです。

■アプリを使ってコンテンツを閲覧します。

アプリを起動し，「コンテンツを開く」のボタンをクリックすると，ダウンロード済みコンテンツの一覧が表示され，閲覧できます。

■コンテンツはプリントアウトできません。

■コンテンツは年度版です。

毎年３月末を過ぎると，前年度版のコンテンツの閲覧ができなくなります。２月にリリースする新年度版をご契約ください。

※新年度版用のダウンロードキーは，新規に発行させていただきます。

※４月１日以降に，デバイスをインターネット回線に接続した上でアプリを起動していただく必要がございます。
前年度版データは，そのとき自動的に削除されます。

5 ご注文の流れ

【1】弊社ホームページkk-onlineの注文書をプリントアウトしてご注文ください。

弊社ホームページkk-onlineより，注文書をダウンロードし，必要事項をご記入ください。
①ご住所等は，注文書PDF上で入力することができます。プリントアウトして手書きでも結構です。
②注文書をプリントアウトし，契約条項をお読みの上，署名・捺印してください。
③控えをお取りの上，注文書の原本を営業担当にお渡しください。

NEXT

【2】ダウンロードキーをご送付します。

営業担当がご注文内容を確認後，５営業日以内に，弊社CS課より「ダウンロードキー通知書」を発送いたします。(お客様のお手元には，輸送事情により，さらに１日～数日後の到着となります。)

NEXT

【3】アプリをダウンロードしてください。

お使いのデバイスに,「デジタル新中学問題集」を初めてインストールする場合は,「ダウンロードキー通知書」に記載されたサイトから「アプリ」をダウンロードしてください。

NEXT

【4】コンテンツをダウンロードしてください。

①コンテンツをインストールするデバイスで,「アプリ」を起動し,「コンテンツをダウンロードする」のボタンをクリックしてください。
②「コンテンツのダウンロード」画面が表示されましたら，ダウンロードする教科・学年を選択し，画面の指示にしたがってダウンロードキーを入力してください。
※ダウンロードキーは，各アイテム共通です。ご発注いただいた教科・学年の合計数分，お送りします。複数教室・複数デバイスでご利用の場合，お客様側で切り分けていただくことになります。
③「ダウンロードとインストールが完了しました」の画面が表示されましたら，コンテンツの使用を開始していただけます。

6 サポート体制

■受発注に関するお問い合わせは，弊社営業担当までお願いします。

■使い方や機能はユーザーズ・マニュアルを。

専用アプリのダウンロード用サイト内に，ユーザーズ・マニュアル(本冊子；PDFデータ)をご用意しております。使い方や機能につきましては，ユーザーズ・マニュアルをダウンロードしてご参照ください。本冊子の内容は随時更新します。

■ユーザーズ・マニュアルに記載の無い事項は，営業担当まで。

営業担当によるサポート対応時間は，弊社営業日の営業時間(平日10:00 ～17:00；年末年始・夏期休日を除く)とさせていただきます。

■アプリ・コンテンツのダウンロード用サイト。

アプリ・コンテンツのダウンロード用サイトは原則として24時間アクセス可能ですが，稼働保証時間は弊社営業日の営業時間(平日10:00 ～ 17:00；年末年始・夏期休日を除く)とさせていただきます。

①サイトのハードウエアおよびネットワークのメンテナンスのため，稼働保証時間以外の時間帯に一時的にアクセスを遮断させていただく場合があります。

②サイトのハードウエアおよびネットワークの故障の際は，稼働保証時間内であっても，復旧まで時間を要する場合があります。

■アプリ・コンテンツの更新。

アプリ・コンテンツに更新がある場合は，更新データをサイトにアップしますので，お手数ですが，ダウンロードをお願いします。

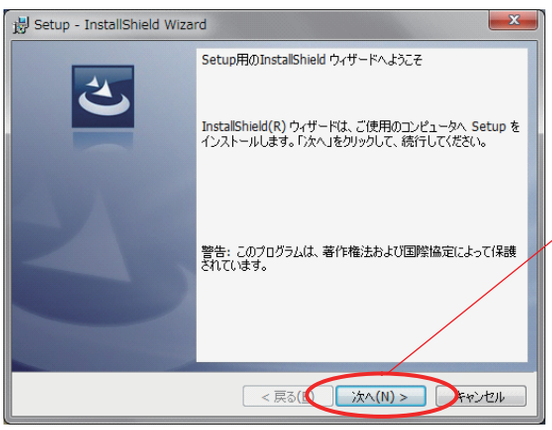
①更新ファイルの有無をチェックいただくには，デバイスをインターネット回線に接続した上で，アプリを起動していただくことが必要です。アプリ・コンテンツを最新の状態に保つため，少なくとも月１回はインターネット回線に接続してください。

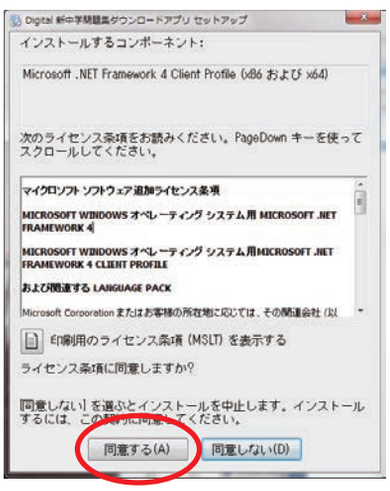
②お客様には，注文書にメールアドレスを記載していただきますが，原則として，弊社からメールによるお知らせはいたしません。

7 アプリの導入

【1】インストーラーを起動します。

アプリのダウンロード用サイト(アドレスはダウンロードキー通知書に記載)から，アプリのインストーラーをダウンロードします。
インストーラーをダブルクリックしてインストーラーを起動(※)し,「次へ」ボタンをクリックします。

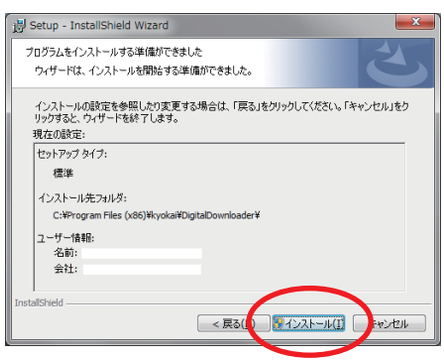




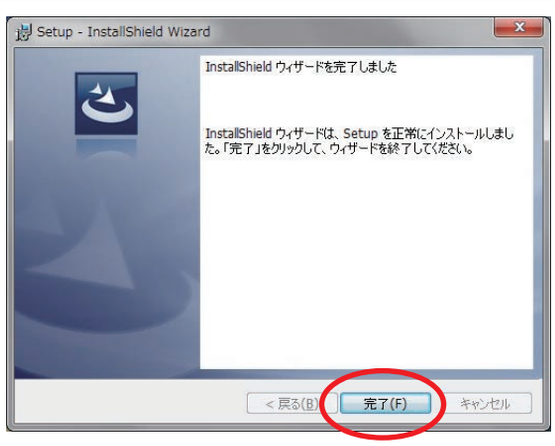
※インストーラー起動時に右記の画面が表示される場合は「同意する」ボタンをクリックします。

【2】インストールを開始します。

「インストール」をクリックし，インストールを開始します。
・「次の発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか？」と通知が表示された場合は「はい」を選択します。



【3】「完了」ボタンをクリックし，インストーラーを終了します。



【4】アプリは，デスクトップに作成されるアイコンをダブルクリックすると起動します。

8 ブラウザ

本アプリではWebページのブラウザとして，Google Chrome がインストールされている必要があります。
Google Chromeがパソコンにインストールされていない場合は，Googleの公式ページからインストールしてください。

【1】Google Chrome をダウンロードします。

下記のURLにアクセスし，「Google Chromeを無料ダウンロード」をクリックします。

https://www.google.com/intl/ja/chrome/browser/

NEXT

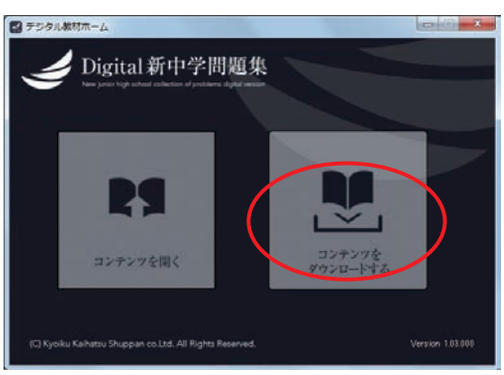
【2】インストールを開始します。

「同意してインストール」をクリックし，ダウンロード→インストールを実行します。

9 ダウンロード

【1】アプリを起動します。

をダブルクリックして，アプリを起動し，「コンテンツをダウンロードする」をクリックしてください。



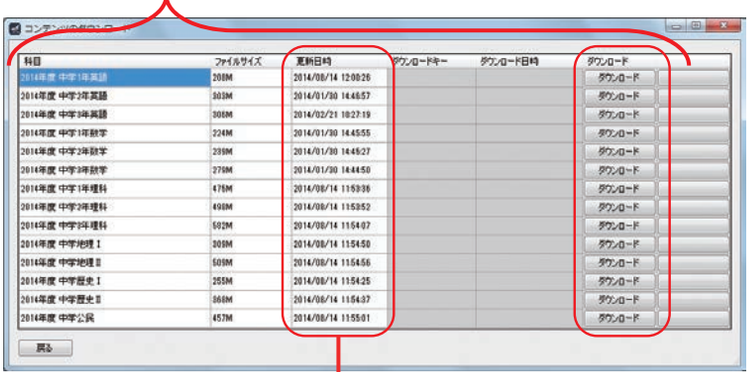
次ページへ

9 ダウンロード

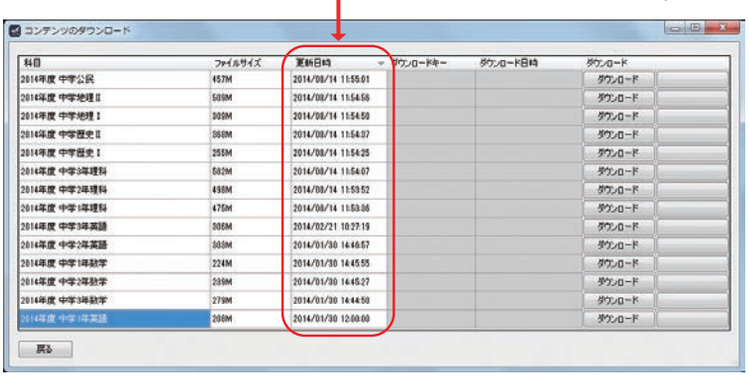
【2】コンテンツのダウンロード画面が開きます。

ダウンロードしたい教材の「ダウンロード」ボタンをクリックしてください。

・各項目で並べ替えが可能



例：「更新日時」をクリックで，新しい順（または古い順）に並べ替え。



NEXT

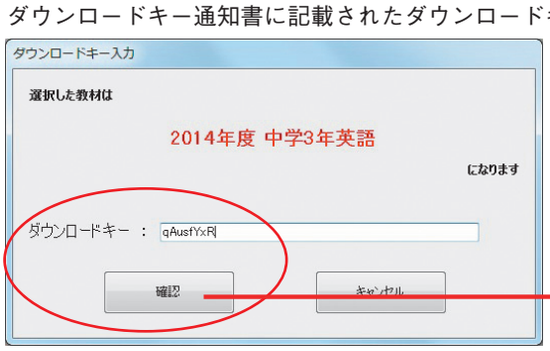
【3】ダウンロードキーの入力画面を開きます。

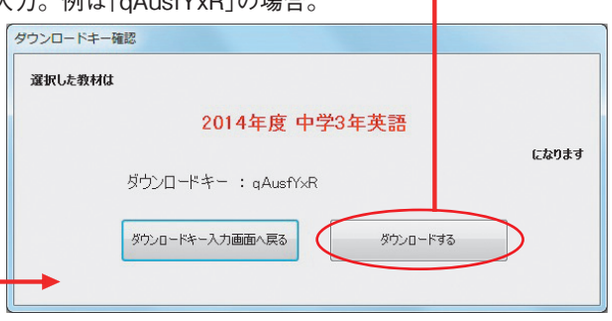
①ダウンロードキーを入力し，「確認」ボタンをクリックします。

②「ダウンロードする」ボタンをクリックするとダウンロードが開始されます。

ダウンロード開始。

ダウンロードキー通知書に記載されたダウンロードキーを入力。例は「qAusfYxR」の場合。





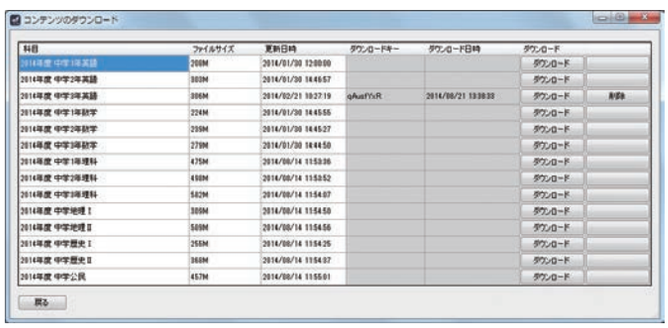
クリックで内容を確認。

次ページへ

9 ダウンロード

【4】コンテンツのダウンロード画面に戻ります。

□ダウンロード後，コンテンツを開く場合は「戻る」ボタンをクリックし，「デジタル教材ホーム」画面に戻ります。
□ダウンロードする教材を間違えた場合は，「削除」ボタンをクリックし教材を削除します。
※削除ボタンは同一ダウンロードキーで一度だけ有効です。



戻る
「デジタル教材ホーム」画面に戻る。

ダウンロード
コンテンツを再ダウンロード（更新）する。～下記【5】を参照。

削除
コンテンツを削除する。

NEXT

【5】コンテンツの更新

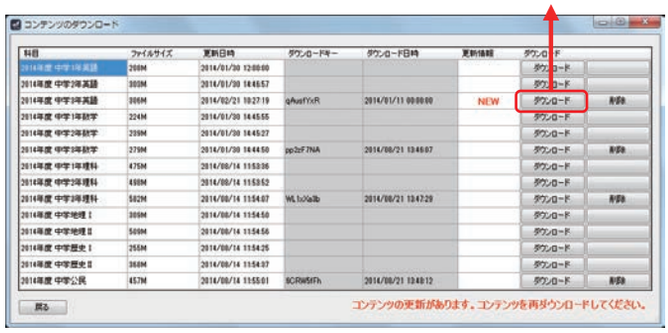
パソコンがインターネットに接続された状態でアプリを起動します。この時，「デジタル教材ホーム」画面に「コンテンツの更新があります。コンテンツを再ダウンロードしてください。」と表示された場合は，以下のようにコンテンツを更新してください。

①「コンテンツをダウンロードする」ボタンをクリックし，コンテンツのダウンロード画面を表示します。
②コンテンツのダウンロード画面の「更新情報」の欄で「NEW」と表示されている教材の「ダウンロード」ボタンをクリックし，再ダウンロードします。

更新がある場合にはこのように表示されます。

クリックで表示する。

クリックするとダウンロードが始まります。



NEW 更新があるコンテンツ。

ダウンロード コンテンツを再ダウンロードする。

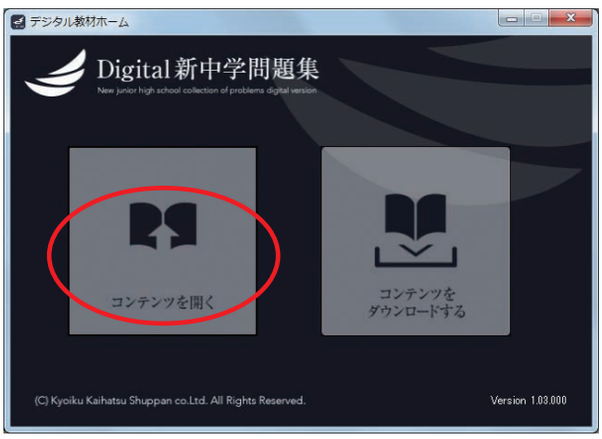
10 コンテンツを開く

【1】「デジタル教材ホーム」画面で『コンテンツを開く』ボタンをクリック。

「デジタル教材ホーム」画面で『コンテンツを開く』ボタンをクリックすると，コンテンツ選択画面が表示されます。

※複数のコンテンツを同時に別タブで表示したい場合は，再度『コンテンツを開く』ボタンをクリックしてください。新しいタブでコンテンツ選択画面が表示されます。

※Google Chromeがインストールされていない場合は，コンテンツが開きません。



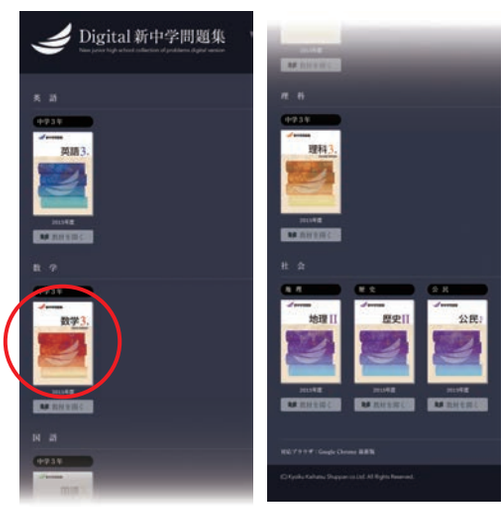
NEXT

【2】コンテンツ選択画面から使用するコンテンツを選択。

コンテンツ選択画面にはダウンロードしたコンテンツが表示されます。

使用したいコンテンツをクリックするとビューワーでそのコンテンツの目次が表示されます。

※コンテンツ選択画面はアプリ起動中しか表示できません。そのため，ブックマークした場合でも，アプリを起動していないと当該ブックマークは機能せず,「このウェブページは見つかりません」と表示されます。



NEXT

【3】目次から利用したいページを選択。

最初に目次が表示されます。目次から利用したいページを選択します。

目次を閉じる。

現在選択中のページは茶色で表示。

それぞれのタブをクリックすると，その章の目次ページに移動。

※タブが多く表示しきれない場合は，任意のタブを左へドラッグすることでスクロールし，残りのタブの表示が可能。

次ページへ

10 コンテンツを開く

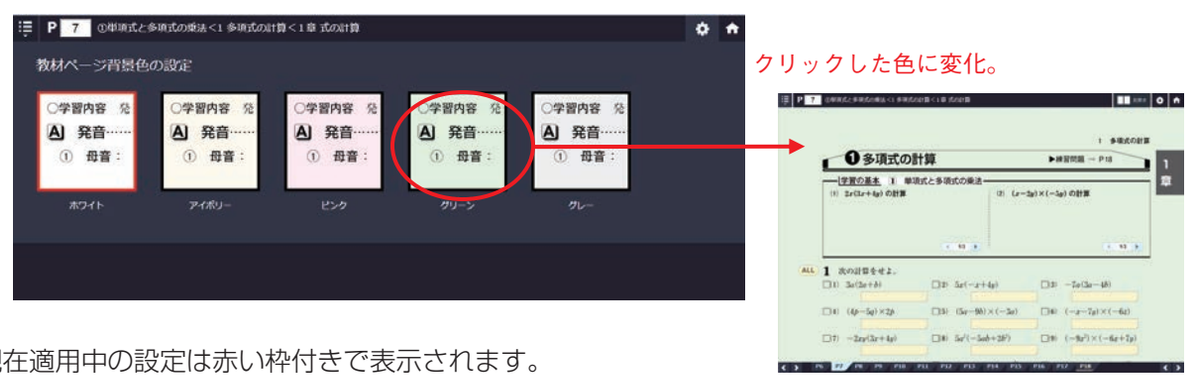
★は英・数・理・社の機能。国語はP.21以降を参照。

【4】選択したページが読み込まれ下図のように表示。

NEXT

【5】設定画面での背景色の変更。

画面右上にある ⚙ をクリックすると設定画面が開きます。設定画面では背景色の変更が出来ます。



現在適用中の設定は赤い枠付きで表示されます。

11 機能の詳細

★は英・数・理・社の機能。国語はP.21以降を参照。

【1】ホイール操作またはダブルクリックによる誌面の拡大縮小。

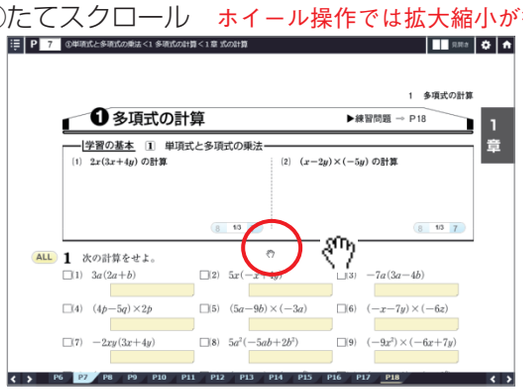
ホイール操作またはダブルクリックで拡大。

・最小倍率は100%。
・ホイール操作による拡大は最大で300%。
・ダブルクリックによる拡大は200%のみ。
（再度ダブルクリックで100%に戻る）

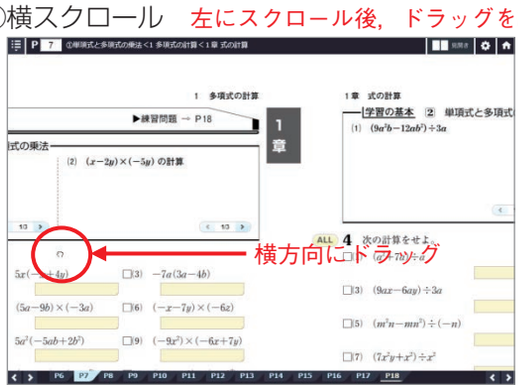
【2】ドラッグ操作による誌面のスクロール・ページ移動。

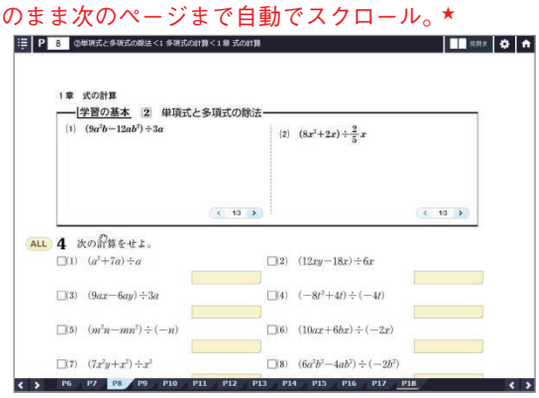
カーソルが✋のときに，ドラッグによるスクロールが可能です。ドラッグ中はカーソルが✊に変化します。

①たてスクロール　ホイール操作では拡大縮小が行われるため，たてスクロールはドラッグ操作で行います。



②横スクロール　左にスクロール後，ドラッグを終了すると，そのまま次のページまで自動でスクロール。★





※拡大表示中は左右にスクロールしても，ページ移動は行われない。★

11 機能の詳細

★は英・数・理・社の機能。国語はP.21以降を参照。

【3】見開き表示への変更。★

画面右上の 見開き ボタンをクリックすると，見開き表示に。

画面右上の 片開き ボタンをクリックすると，片開き表示に。

【4】付箋

クリックすると付箋が消え，解答が現れます。付箋があった位置をクリックすると，付箋が元に戻ります。

□(1)　$3a(2a+b)$

クリックで付箋が消え，
解答が見られるようになる。

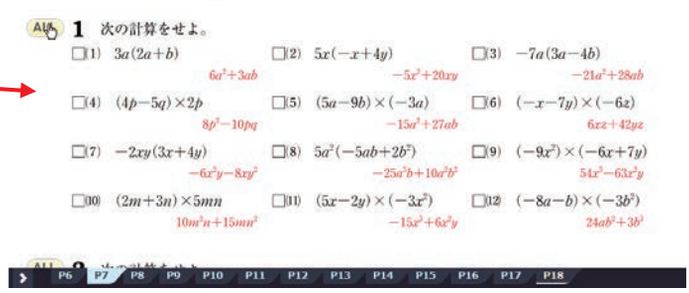
□(1)　$3a(2a+b)$

$6a^2+3ab$

【5】ALLボタン

大問の左にある ALL をクリックすると，その大問内にある全ての付箋が同時に消えます。

クリックで大問内の全ての付箋が消える。



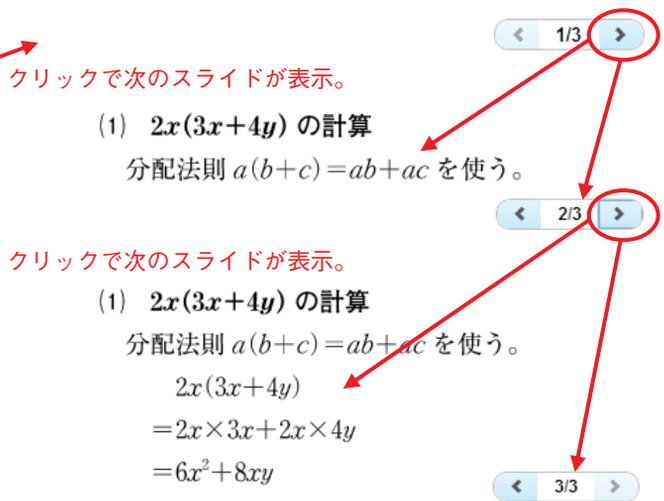
再度ALLボタンを押すと大問内の全ての付箋が元に戻ります。

11 機能の詳細

【6】スライド

スライドを戻すには，◀ をクリック。

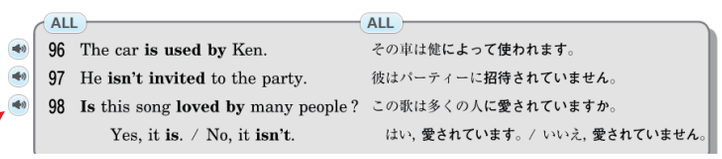
クリックで次のスライドが表示。



クリックで次のスライドが表示。

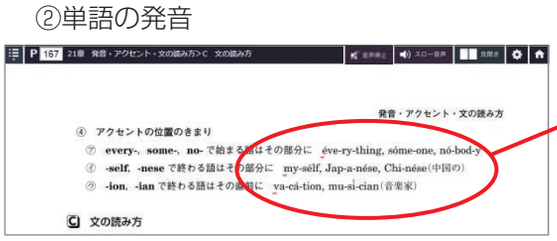
【7】音声再生

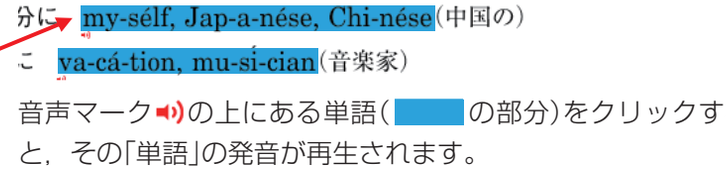
①基本文の音声



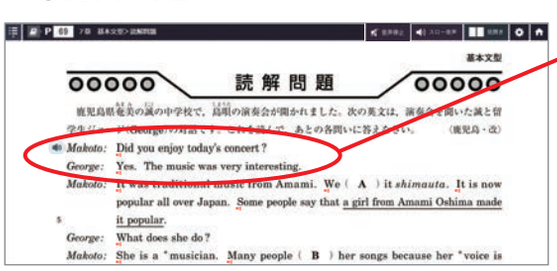
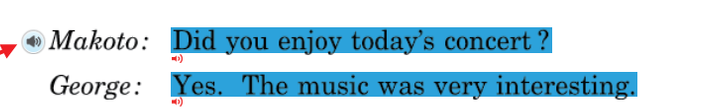
音声ボタン をクリックすると，その横にある「基本文」の音声が再生されます。
「基本文」には，スロー音声が用意されている場合があります。
画面右上の スロー音声 をクリックしてから再生してください。

②単語の発音





音声マーク の上にある単語(の部分)をクリックすると，その「単語」の発音が再生されます。

③読解文の音声



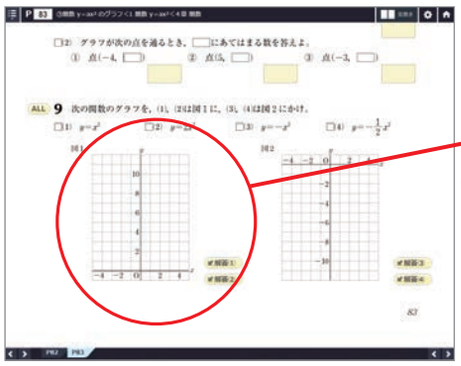
をクリックすると，文章全体が再生されます。
の上にある文をクリックすると，その文だけが再生されます。
「読解文」にはスロー音声があります。

※ を押しても音声は再生されません。
※再生を途中で止めるときは，音声停止 をクリックします。

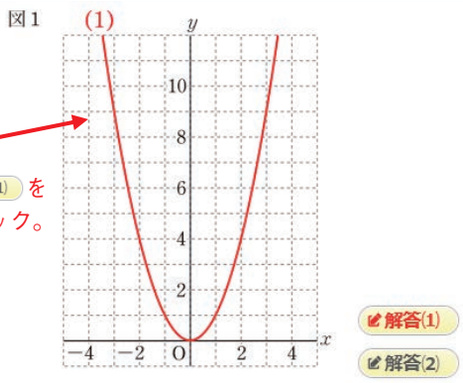
11 機能の詳細

【8】図の解答表示ボタン

解答がグラフ等の図の場合，それを表示するためのボタンが用意されています。

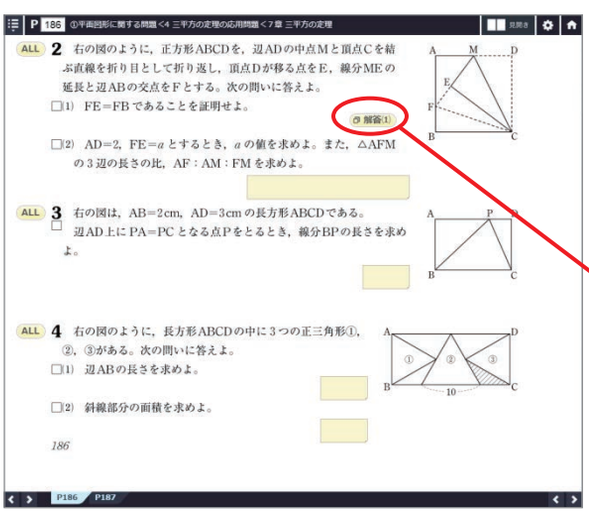


解答(1) をクリック。

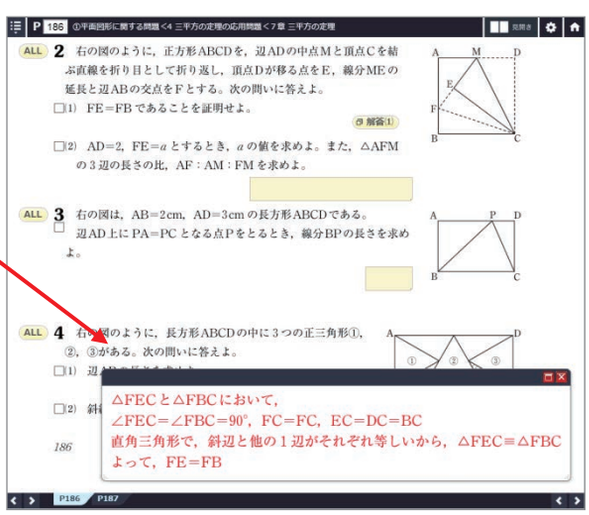


【9】ポップアップウィンドウ

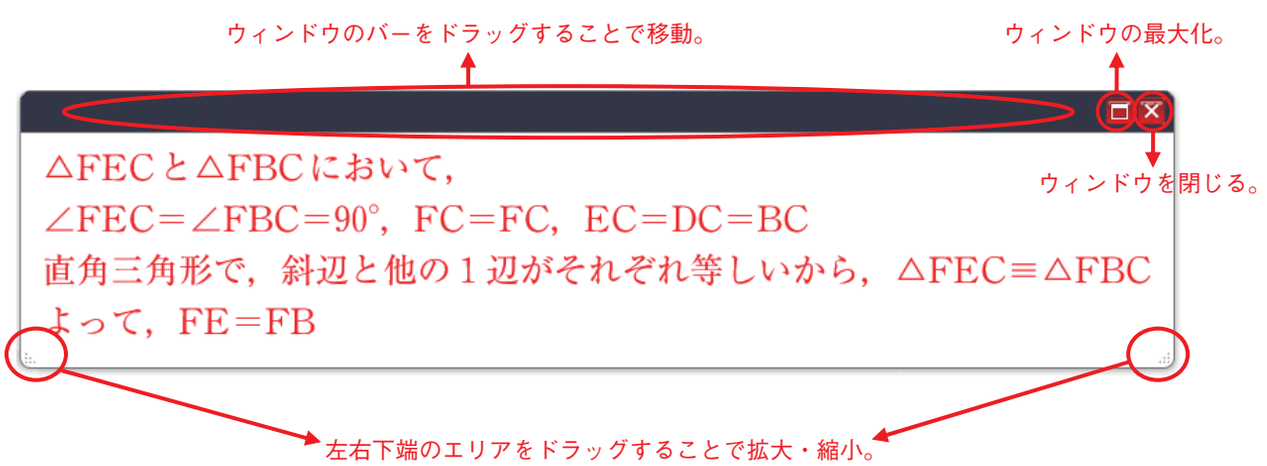
解答が本文内に収まらない場所では，ポップアップウィンドウで解答を表示します。



解答(1) をクリックすると，解答が書かれたポップアップウィンドウを，画面右下に表示。



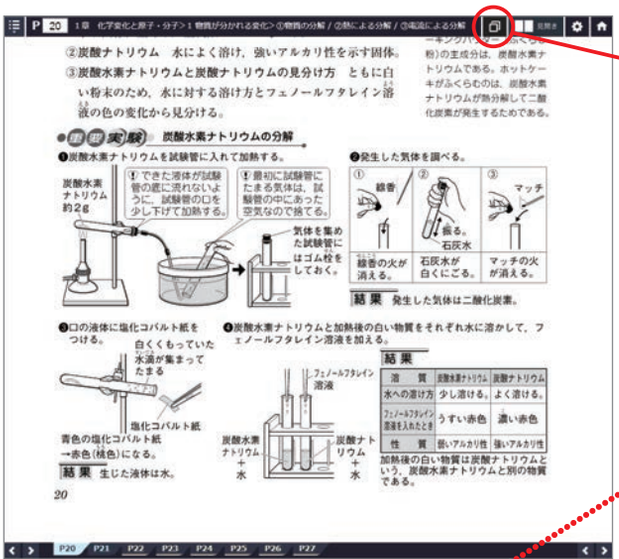
ポップアップウィンドウには以下のような機能があります。



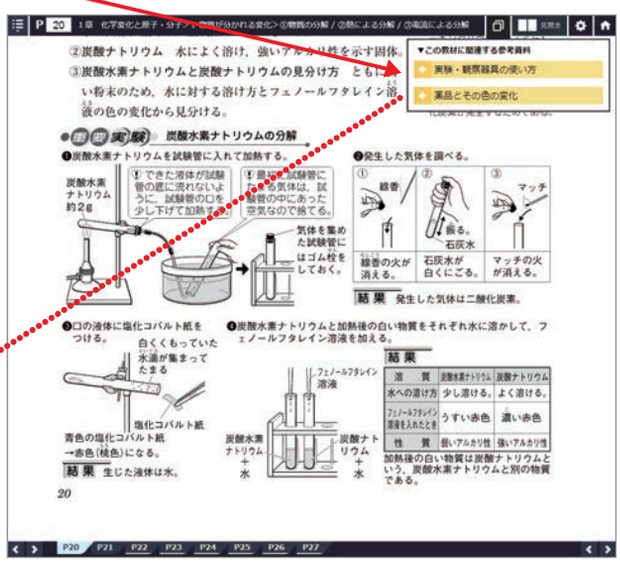
11 機能の詳細

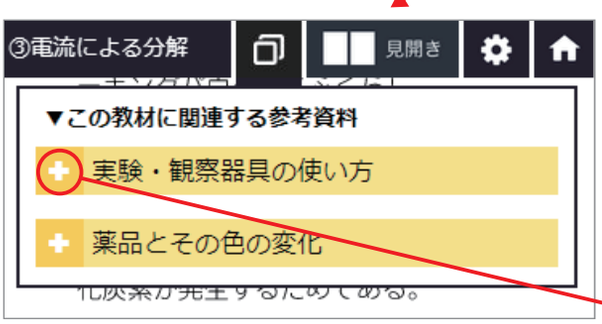
【10】参考資料の表示

①国語・理科・社会には参考資料があり，別ウィンドウで表示することができます。
（理科は実験器具など，社会は白地図，国語は読解のポイントなど）

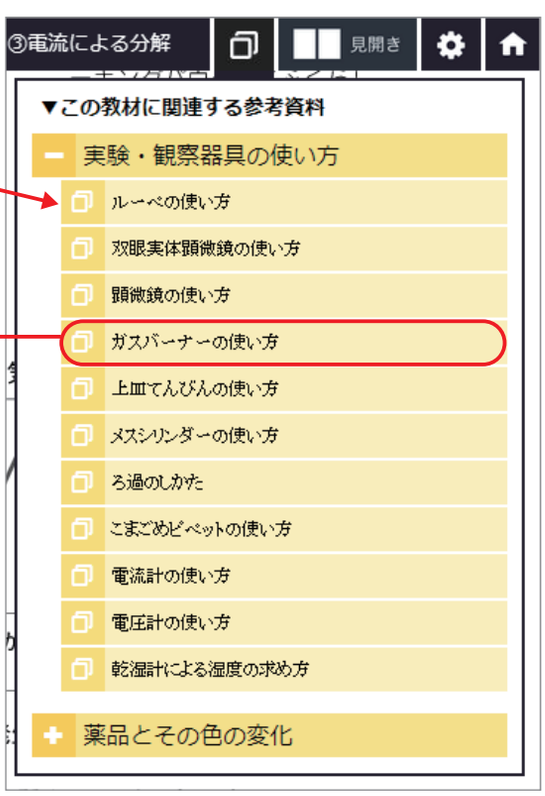


をクリックすると，
画面右にメニューを表示。

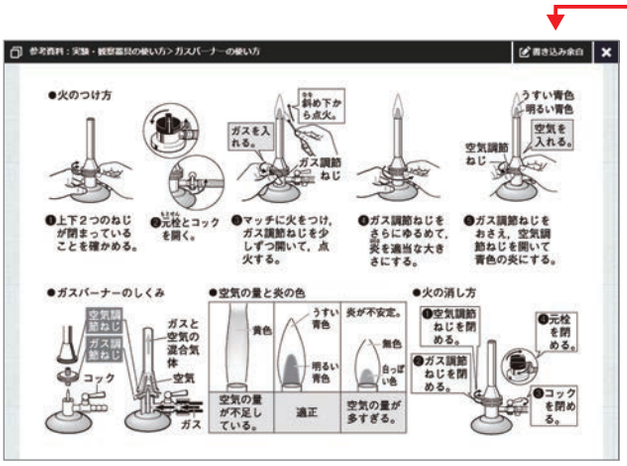




をクリックすると，
サブメニューを表示。



またはタイトルをクリックすると，
資料ウィンドウを表示。



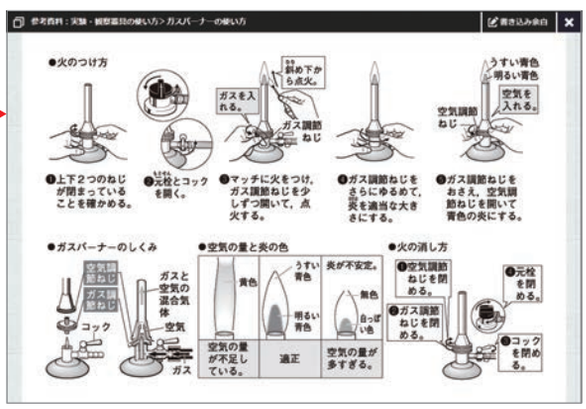
次ページへ

11 機能の詳細

②参考資料が多く表示しきれない場合は，メニューの下部に矢印が表示されます。
矢印をクリックすると，下にスクロールすることが可能です。

上にスクロールが可能な場合は，上部にも矢印が表示され，
クリックすると，上にスクロールする。
本文と同様，ドラッグによるスクロールも可能。

参考資料ウィンドウは，目次からも表示することが可能です。



目次の最後にも参考資料の一覧があり，
いずれかの項目をクリックすると，該当する参考資料を表示。

次ページへ

11 機能の詳細

■参考資料ウィンドウの前面固定

参考資料ウィンドウを表示すると，本文の画面右上に 別ウィンドウ前面固定 ON が表示されます。

これをクリックすると，本文を操作しても参考資料ウィンドウが自動で前に表示されるようになります。

別ウィンドウ前面固定 ON をクリックすると，
本文でドラッグなどの操作をしても，参考資料
ウィンドウが自動で前に表示されるようになる。

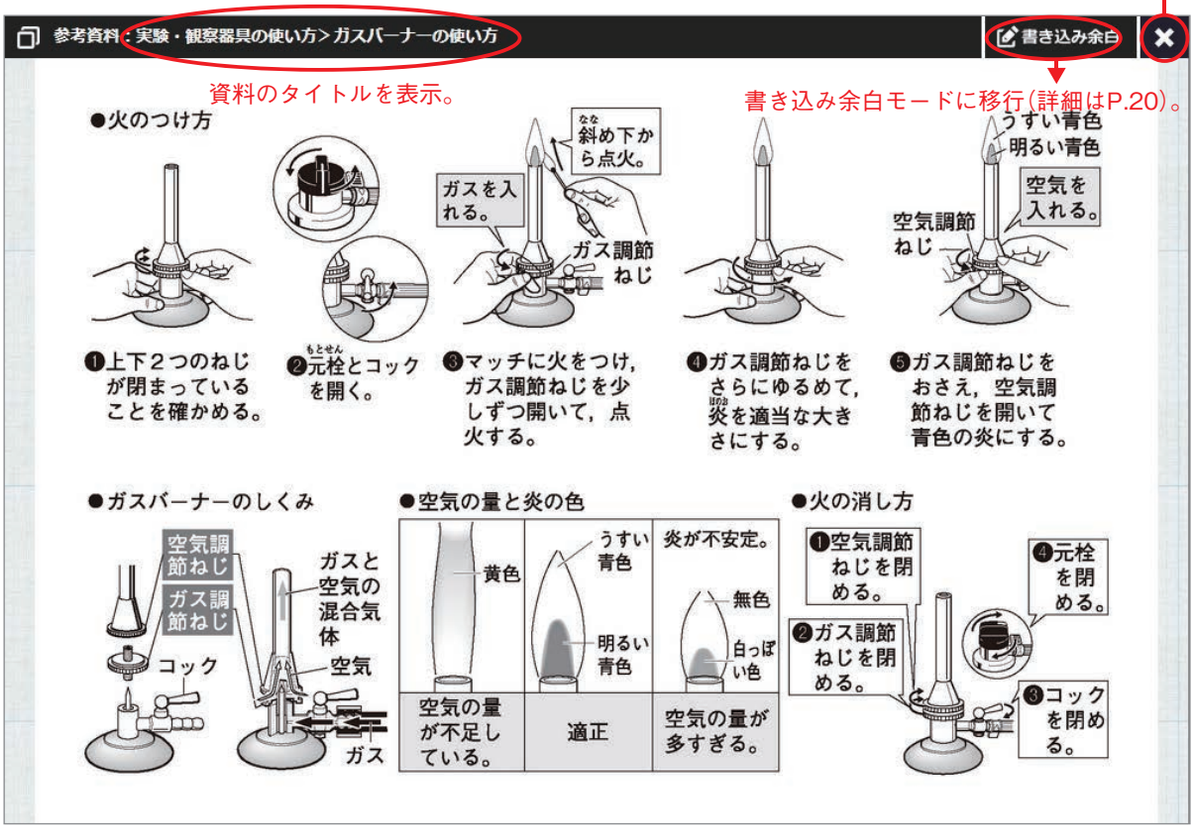
※本文を操作している最中は，参考資料
ウィンドウは一時的に後ろに隠れる。
本文の操作をやめると，前に表示される。

別ウィンドウ前面固定 OFF をクリックすると，
本文を操作したときに，参考資料ウィンドウは
自動で前に表示されなくなり，本文ウィンドウ
の後ろに隠れたままになる。

次ページへ

11 機能の詳細

③参考資料ウィンドウには以下の機能があります。

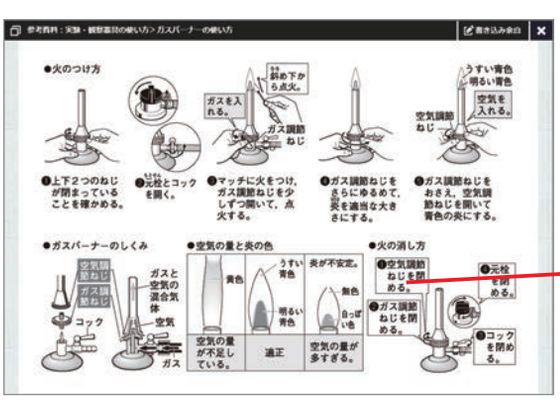


■画像の拡大縮小

・参考資料ウィンドウは一般的なウィンドウと同じく，ウィンドウの枠をドラッグすることでウィンドウサイズを変更することができます。ウィンドウサイズを変更すると，画像サイズもそれに合わせて拡大縮小します。

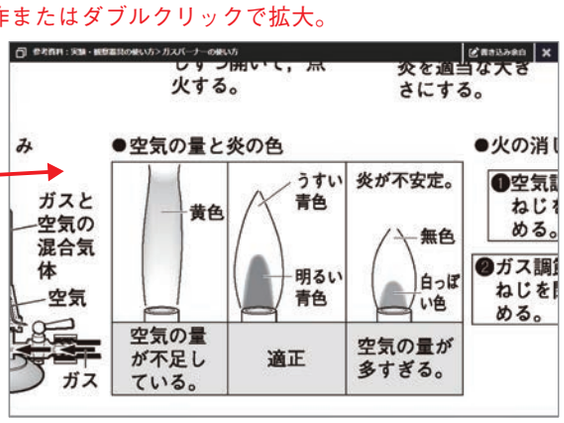
※画像サイズは，初期表示時のサイズより小さくはなりません。

・本文同様，ホイール操作またはダブルクリックによる拡大縮小も可能です。



・初期表示サイズが最小サイズ。
・ダブルクリックによる拡大は200%。
（再度ダブルクリックで初期表示サイズに戻る）

ホイール操作またはダブルクリックで拡大。

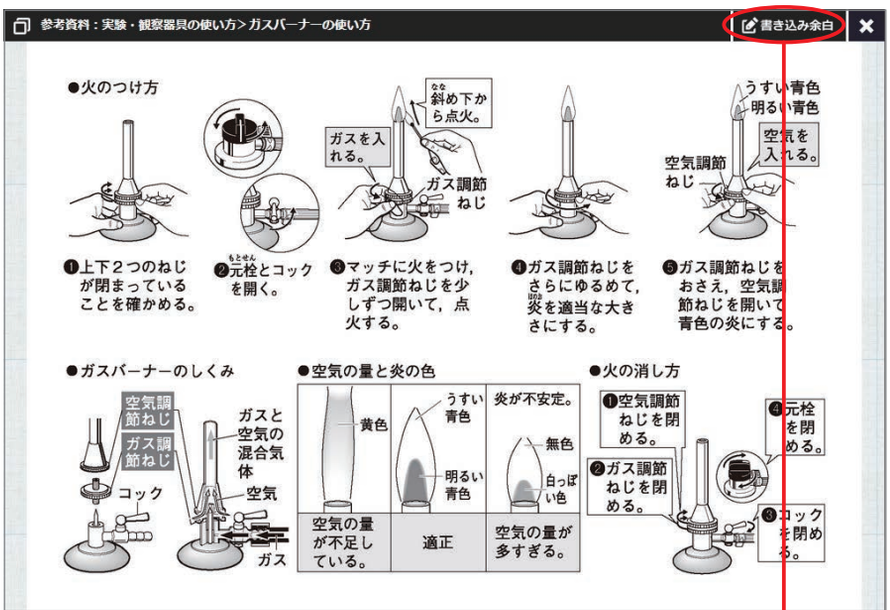


次ページへ

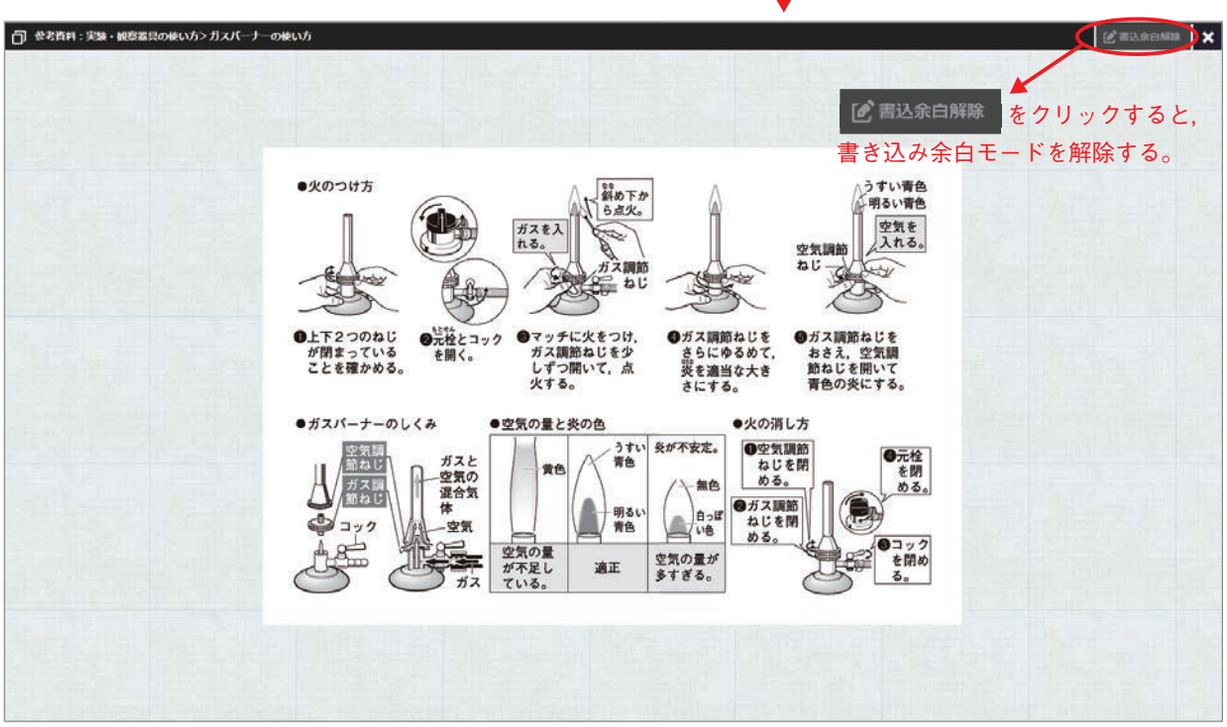
11 機能の詳細

■書き込み余白モード

書き込み余白モードは画像の周りに書き込むための余白を作成したいときに使用します。



書き込み余白 をクリックすると，
ウィンドウサイズを最大化し，
書き込み余白モードになる。
※このとき画像サイズは拡大されない。



書込余白解除 をクリックすると，
書き込み余白モードを解除する。

書き込み余白モード中はウィンドウサイズを変更しても画像のサイズが変わらなくなります。書き込み余白モード中に画像サイズを変更する場合は，ダブルクリックまたはホイール操作で行ってください。

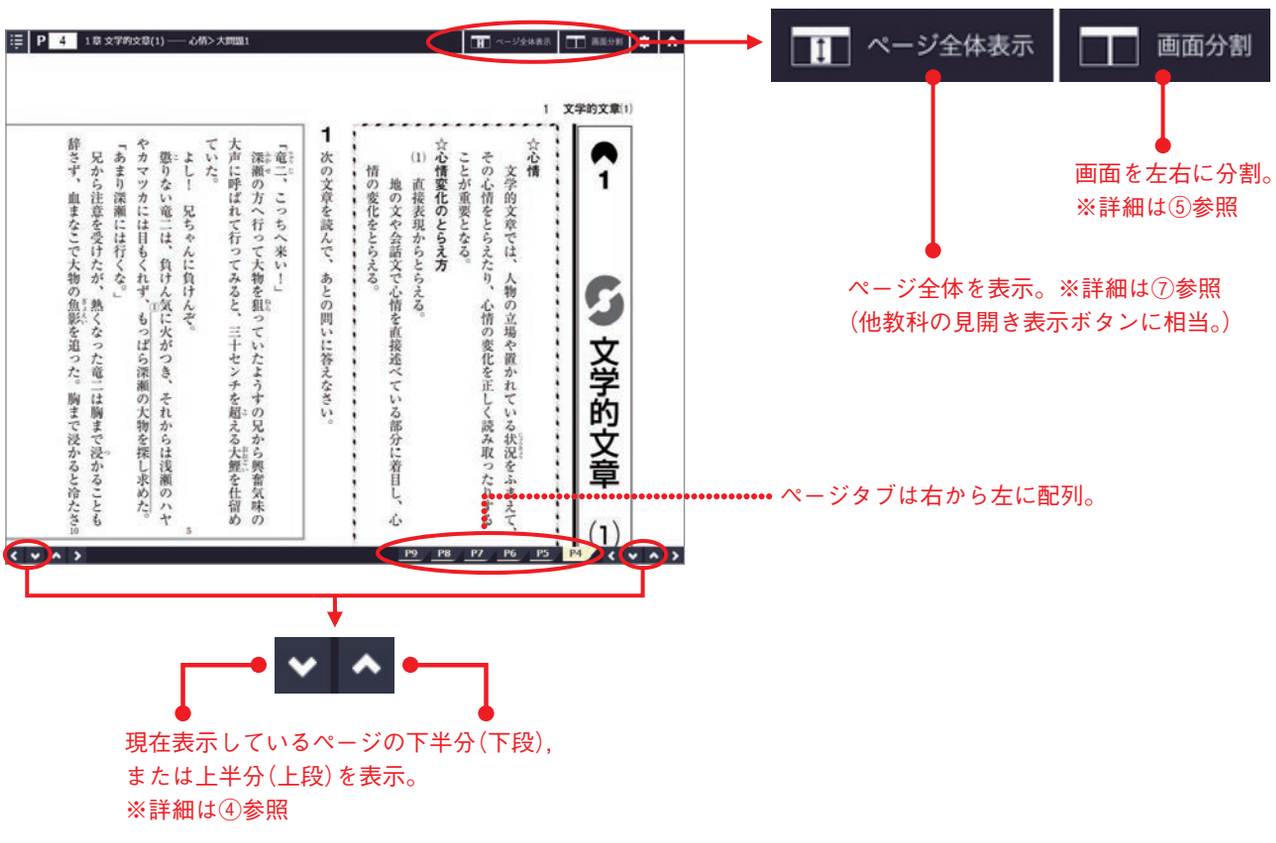
書き込み余白モードを解除する場合は，書込余白解除 をクリックしてください。解除と同時に，ウィンドウサイズも元の大きさに戻ります。

11 機能の詳細

【11】国語教材について

国語には他教科とは異なる動きや機能があります。

①ボタン，タブ



②ドラッグ操作による誌面のスクロール・ページ移動

国語は他教科と異なり，次のページまで自動でスクロールする機能はなく，
任意の位置でスクロールを停止することが可能。文章のページをまたぐ部分の表示に有効です。

次ページへ

11 機能の詳細

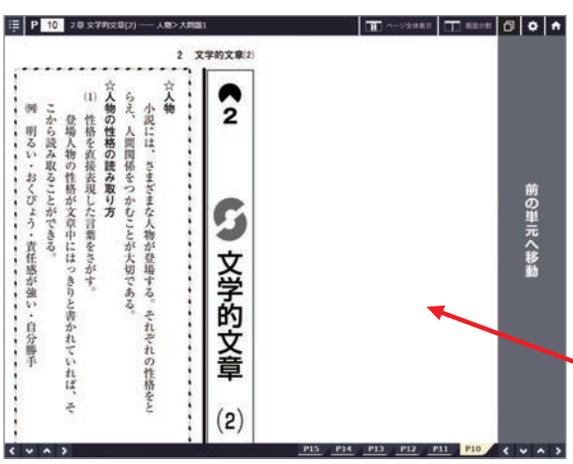
③前後の単元へのページ移動

ドラッグ操作により前後の単元へ移動する場合は，単元の境に移動すると表示される「次の・前の単元へ移動」をクリックするか，単元の境に出てくる空白エリアの中でさらにドラッグします。

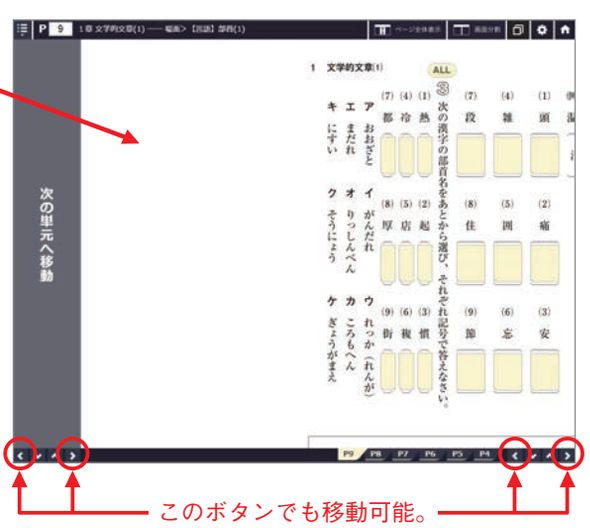
※左右下部の ‹ › ボタンや，目次からの移動は，他教科同様可能です。

単元の最初のページには，
「前の単元へ移動」という領域が表示される。
この領域をクリックすると，
前の単元の最後のページに移動する。

単元の最後のページには，
「次の単元へ移動」という領域が表示される。
クリックすると，
次の単元の最初のページに移動する。



単元の最初のページ以前は，
全て空白になっている。
空白の中をドラッグしていくと，
前の単元の最後のページに移動する。



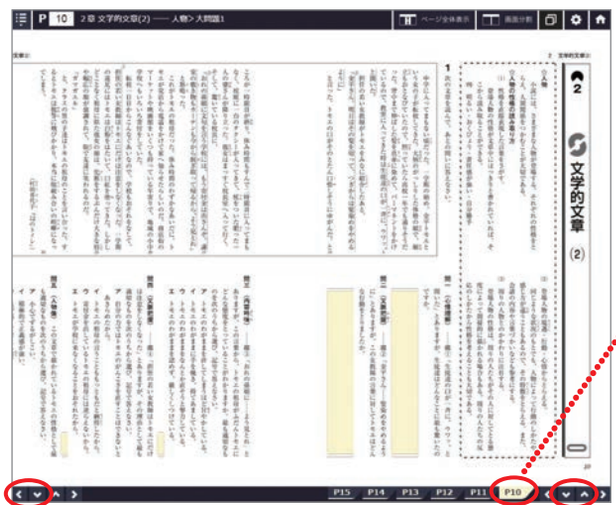
単元の最後のページ以降は，
全て空白になっている。
空白の中をドラッグしていくと，
次の単元の最初のページに移動する。

次ページへ

11 機能の詳細

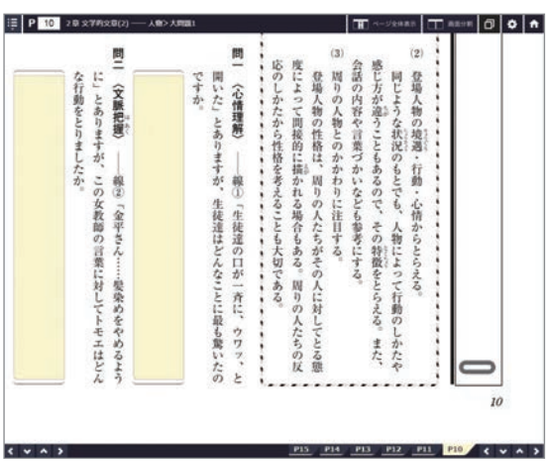
④上段・下段ボタン

国語のテキストはページが上段と下段に分かれている場合が多く，それぞれを拡大して表示したり，段間を移動したりするために，上段・下段ボタンがあります。



ボタンを押すと
タブに色が付いているページの下段・上段が表示される。

下段



上段

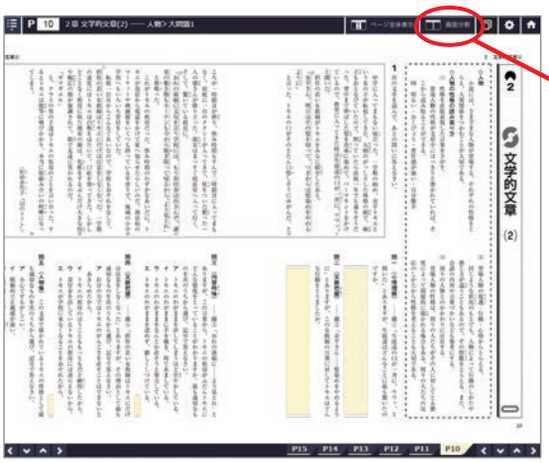
上段と下段を並べて表示するための機能として，⑤画面分割機能がある。

次ページへ

11 機能の詳細

⑤画面分割機能

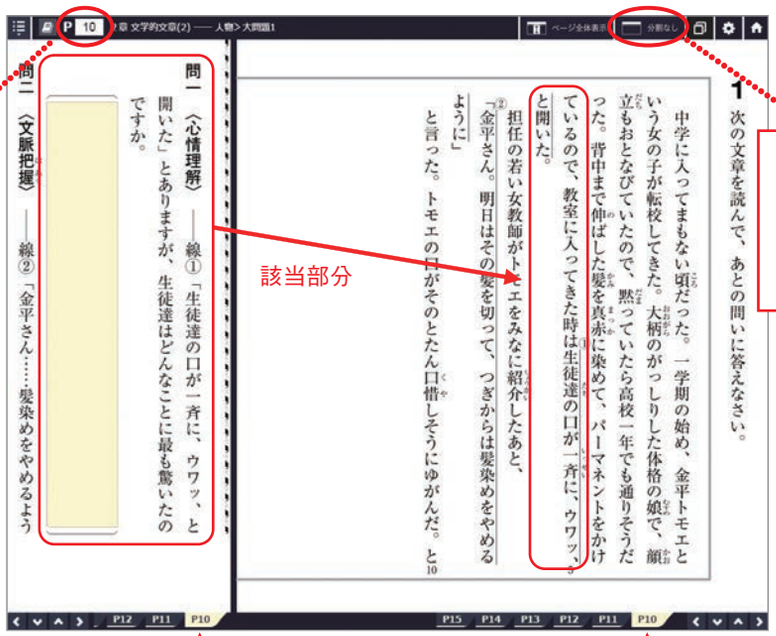
テキストの上段と下段を左右に並べて表示したい場合は，「画面分割ボタン」をクリックすることで可能となります。



画面分割 をクリックすると，
画面が左右に分割される。

左の領域と右の領域の面積比が 3：7 で表示。
中央にある黒い分割線をドラッグすることで，
左右の面積比を変更することが可能。

ドラッグによるスクロールや上段・下段ボタンを利用することで，
下図のように，設問と文章の該当する部分を同時に表示することが可能です。



ページ番号を入力してエンターキーを押すと，左右の領域とも，そのページへ移動。

該当部分

分割なし をクリックすると，
分割を終了し元に戻る。
※分割終了時は左側の領域がなくなる。

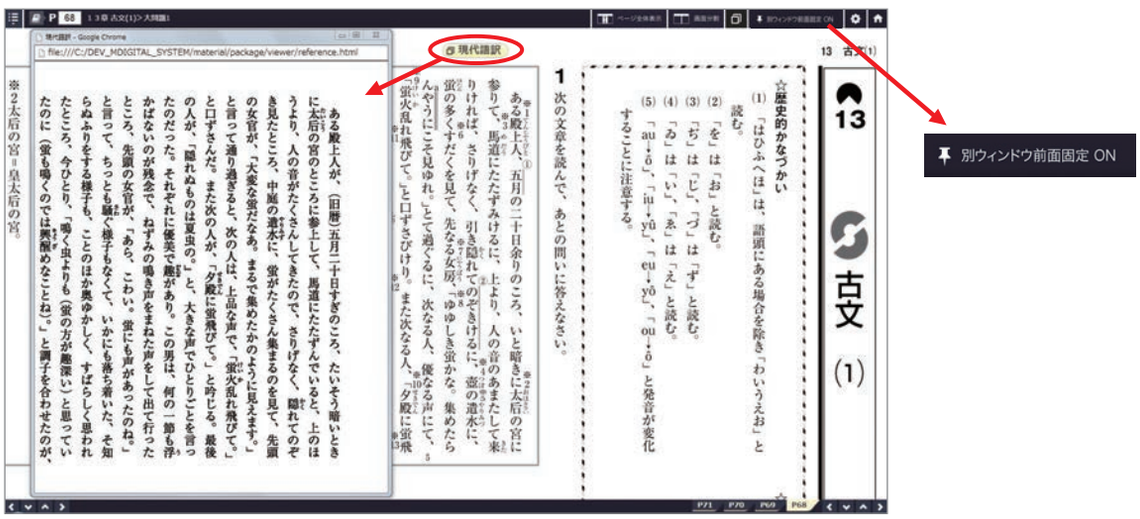
ページ下部のタブは，それぞれの領域で
表示しているページが黄色で表示される。

次ページへ

11 機能の詳細

⑥現代語訳表示機能

古文や漢文には現代語訳が用意されています。 現代語訳 をクリックすることによって，別ウィンドウで表示することができます。



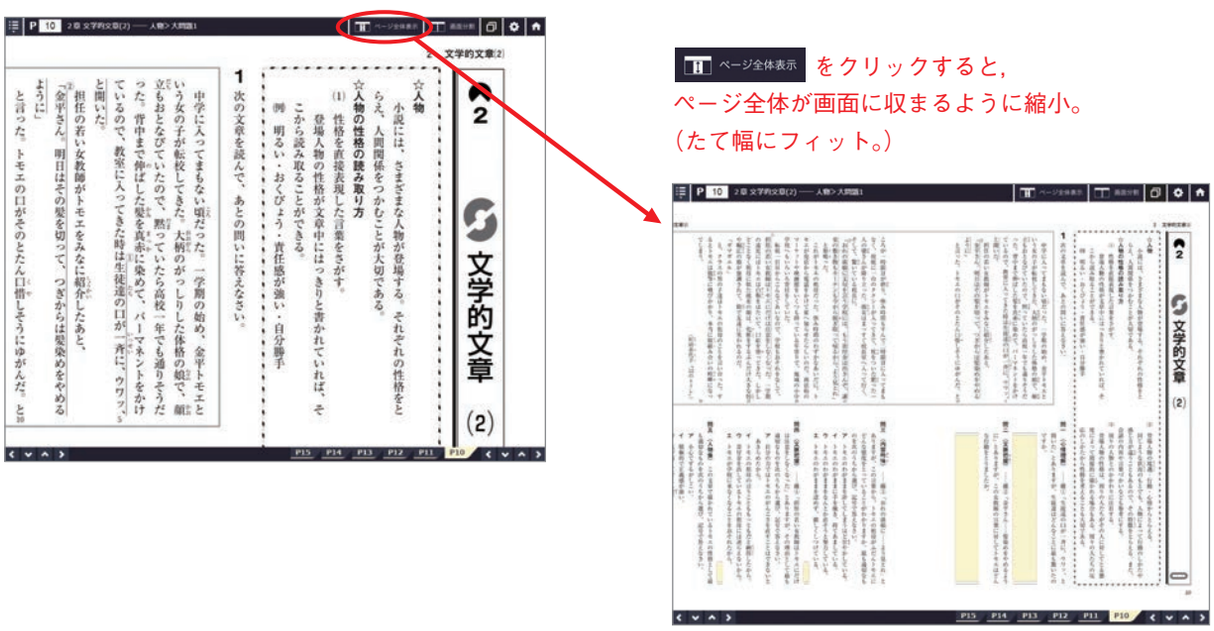
現代語訳ウィンドウは，参考資料ウィンドウと同様「別ウィンドウ前面固定ON」ボタンを押すことで，本文を操作しても現代語訳ウィンドウが自動で前に表示されるようにすることが可能。

古文や漢文と現代語訳を左右に並べて対照させるときに有効です。

現代語訳ウィンドウは，現代語訳が長く，全部表示されていない場合，ドラッグするか，ウィンドウを広げると，表示される。また，参考資料ウィンドウと同様，拡大縮小が可能。

⑦ページ全体表示ボタン

ページ全体(上段・下段とも)を表示したい場合は， ページ全体表示 をクリックします。



以上の機能をご活用いただき，授業をより効果的，魅力的なものにしてください。

■著作権等について

(1) 本商品の著作権は当社に帰属しており，無断でそのまま或いは改変して複製・転載利用・翻訳・送信・転用及びそれらに類することを認めておりません。なお，本商品の中で使用している著作物は，原著作者より許諾を得たものです。

(2) 本商品については，弊社の許可が無い以下のような行為を認めておりません。

□弊社に無断で書店に再販売すること。

□弊社に無断で不特定多数の個人，各種団体に再販売すること。

□弊社に無断でインターネットオークションにて再販売すること。

□弊社に無断で本商品を利用した授業を，本商品の映像，画像と共に不特定多数に公開すること。

(3) 本商品は，学校・学習塾，予備校などの教育機関に対する専用商品であり，個人への販売を行っておりません。

(4) 本商品は，教師用サポートツールです。本商品単体での販売は行っておりません。

教育開発出版株式会社

お問い合わせ・ご注文は、下記営業所にて承ります。

本社	〒168-0073	東京都杉並区下高井戸1-39-12	☎03(3304)5291	FAX 03(3303)8791
東京一課	〒168-0073	東京都杉並区下高井戸1-39-12	☎03(3304)5321	FAX 03(3303)8791
東京二課	〒168-0073	東京都杉並区下高井戸1-39-12	☎03(3304)5321	FAX 03(3304)5426
CS課	〒168-0073	東京都杉並区下高井戸1-39-12	☎03(3304)5263	FAX 03(3304)5276
学校事業一課	〒168-0073	東京都杉並区下高井戸1-39-12	☎03(3304)5562	FAX 03(3304)5316
札幌営業所	〒060-0041	札幌市中央区大通東2-8-5 プレジデントビル10F	☎011(251)5720	FAX 011(251)0258
仙台営業所	〒982-0031	仙台市太白区泉崎1-33-10 富沢公園パークマンション104	☎022(307)1640	FAX 022(307)1643
埼玉北関東営業所	〒336-0022	さいたま市南区白幡3-6-7 シャトレーヌ武蔵浦和2F	☎048(839)1571	FAX 048(839)1573
千葉営業所	〒273-0012	船橋市浜町2-1-1 ららぽーと三井ビル5F 523号室	☎047(437)1571	FAX 047(437)0396
横浜営業所	〒224-0003	横浜市都筑区中川中央1-28-11 平本ビル5F	☎045(914)3819	FAX 045(914)3835
湘南営業所	〒247-0009	横浜市栄区鍛冶ヶ谷2-33-1	☎045(893)4891	FAX 045(893)4897
新潟営業所	〒950-0871	新潟市東区山木戸4-12-19 アパートメントイースト207	☎025(270)1203	FAX 025(270)1203
北陸営業所	〒920-0271	石川県河北郡内灘町鶴ヶ丘2-71	☎076(286)4314	FAX 076(286)4314
静岡営業所	〒422-8041	静岡市駿河区中田2-7-20-106	☎054(286)2290	FAX 054(289)3226
名古屋営業所	〒453-0014	名古屋市中村区則武1-19-13 KSビル3F	☎052(452)9901	FAX 052(452)9904
関西支社	〒567-0888	大阪府茨木市駅前3-2-2 晃永ビル2F	☎072(604)8800	FAX 072(604)8801
広島営業所	〒733-0834	広島市西区草津新町1-3-19	☎082(501)3553	FAX 082(501)3552
四国営業所	〒790-0044	松山市余戸東5-11-25	☎089(974)1629	FAX 089(974)1639
福岡営業所	〒812-0018	福岡市博多区住吉4-3-2 博多エイトビル6F	☎092(441)4621	FAX 092(441)4623
沖縄営業所	〒901-0312	糸満市北波平48	☎098(992)0522	FAX 098(992)0506